

事業所名

OnLyOne梅島

放課後等デイサービス 支援プログラム

作成日

2024 年

4 月

1 日

| | | | | | | |
|-----------|-----------|---|---------------------------------|---|---|----------------|
| 法人（事業所）理念 | | 1. 利用児の人権尊重を基本とし、利用児が独立・自立していく上で必要な知識技能習得することを支援します。 2. 利用児ひとりひとりの特性や能力に応じた支援を行い、より豊かな人間性の形成を図っています。 3. 家族が主体的に養育に取り組めるよう、個性を大切に支援していきます。 | | | | |
| 支援方針 | | 個別指導：利用児の発達状況に応じ専門職（作業療法士・公認心理士）による個別指導を行うほか、保護者の方と面談を通してさまざまな相談に対する助言等を行います。 集団指導：それぞれの専門性を持った集団プログラムを実施し、利用児の発達状況に応じて専門職（作業療法士・公認心理士）による集団指導を行います。 | | | | |
| 営業時間 | | 9 時 00 分から 20 時 00 分まで | 送迎実施の有無 | | あり なし | |
| プログラム | | 主な支援内容 | | | | |
| | | 認知・行動 | 言語・コミュニケーション | 人間関係・社会性 | 運動・感覚 | 健康・生活 |
| 本人支援 | のんびりデイ | クイズやゲームのなかで読み書きや計算の機会を設け、学習への興味を促進する。スケジュールに沿った準備や片付けを予告し、自ら行動や気持ちを切り替える力を育てる。適切なフィードバックにより成功体験を積み重ね、自己肯定感の向上をはかる。 | | リズム遊びやゲームをとおり、楽しみながら全身を動かす機会を設ける。遊びのなかで他者とルールを共有したり、順番を守る力を育てる。 | | |
| | ADHDプログラム | 情報の取捨選択を要する遊びをとおり、集中する力、注目する力を育てる。場のスケジュールを設けて予告を行い、自ら行動や気持ちを切り替える力を育てる。適切なフィードバックにより成功体験を積み重ね、自己肯定感の向上をはかる。 | | 小集団の場で許容される発散行動や、自他ともに安全な遊びをとりいれ、必要な場面で集中する力を育てる。 | | |
| | SSTプログラム | 対人交流の場で、より円滑にコミュニケーションをはかるための言動について、具体的なロールプレイを行いながら日常生活への般化を目指す。適切なフィードバックにより成功体験を積み重ね、自己肯定感の向上をはかる。 | | 疲労、気分のセルフチェックをとおり、自身の状況について適切な相談の力を育てる。 | | |
| | ほっとサークル | 対人交流の場で、より円滑にコミュニケーションをはかるための言動について、支援員がモデルを示し、適応行動を促進する。 | 学校や家庭の他にも、安心して過ごすことのできる居場所を設ける。 | 定期的な外出機会を設け、体力の維持向上をはかる。 | 疲労、気分のセルフチェックをとおり、自己の体調を管理する力を育てる。 | |
| 家族支援 | | 参加中の児の様子をふまえて、成長や望ましい支援についてフィードバックを行う。家庭ごとの養育の悩みに添い、相談援助を行う。 | 移行支援 | | 学校、医療機関、他福祉サービス等との連携 集団生活を視野に入れた SST の実施 | |
| 地域支援・地域連携 | | 足立区子ども発達支援事業所ネットワーク参加 | | 職員の質の向上 | | 年間研修、定期カンファレンス |
| 主な行事等 | | 保護者交流会、避難訓練 | | | | |